

『PCA個別原価会計DX』

バージョン1.0、リビジョン5.00

プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

HOS210407

※『PCA Client-API』や他のカスタマイズ(アドオン)プログラムをご利用のお客様は、アップデート後のカスタマイズプログラムの動作への影響について、事前にご確認ください。

動作に問題ないことを確認後、アップデートを実行してください。

■互換性に関する変更点の有無について

◇データ領域の更新について

変更なし

◇APIの変更について

変更あり

■主な機能強化・仕様変更点

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

※ご利用のシステムにより、一部ご利用になれない機能があります。

◇国税電子申告のバージョンアップに対応

国税電子申告・納税システム(e-Tax)の「令和2年4月1日以後終了する課税期間分(手続きバージョン 20.0.0)」の様式に対応しました。

◇「過年度実績入力」機能強化

損益科目に入力した金額を利益剰余金計などの集計行に反映できるようにしました。

◇「汎用データの受入」機能強化

プロジェクトマスターの汎用データ受入時に、登録済データが存在した場合の上書き設定を追加しました。

◇『PCA会計DXシリーズ』からのデータコンバート機能追加

「ファイル」-「コンバート」-「データコンバート」処理で『PCA会計DX』『経理じまんDX』のデータを『PCA個別原価会計DX』用のデータに変換(コンバート)することができます。

「ファイル」-「コンバート」-「補助→取引先のコンバート」処理では、「データコンバート」でコンバートした補助科目を取引先に変換することができます。

以上